第１号様式の別紙１

補助事業計画書

《申請者情報》

(1)　団体情報

|  |  |
| --- | --- |
| 活動地域 | 町丁名等を記載してください。（例：北沢1～3丁目など） |
|  |
| 団体員数 | 名 |

(2)　団体名簿

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区内に在住、在勤又は在学をしており、実際に団体の運営に関わっている方を5名記載してください。  ※在住者以外の方は在勤又は在学先名称及び住所も記載してください。 | | | | |
|  | 氏名 | 所属団体 | 住所 | 在勤・在学場所 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (3)　決定通知等、書類の送付先 | | | |
| 送付先として希望する住所・氏名を記入してください。  ※決定通知のほか、補助金交付請求書等の提出が必要な書類も送付します。 | | | |
| 氏名 |  | 日中の連絡先 |  |
| 住所 | 〒 | | |

(4)　これまでの地域の絆関連補助金交付決定の有無

|  |
| --- |
| 該当するものにチェック（☑）をしてください。 |
| □有　　／　　□無 |

(5)　他の補助金等について

|  |  |
| --- | --- |
| 区、区の外郭団体等から補助金、委託料、現物等の助成を受けている（予定含む）。 | □はい／□いいえ |

※「はい」にチェック（☑）した団体のみ、下記に内容等を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金や委託料等の名称 |  |
| 担当所管名称 |  |
| * 上記補助金、委託料、現物等の助成の、地域の絆連携活性化補助金申請事業（別紙(6)～(18)）への充当はありません。 | |

(6)　申請事業名称【ホームページ公開】※30字程度まで

《地域の絆連携活性化補助金申請事業概要》

|  |
| --- |
|  |

(7)　申請事業の目的

|  |
| --- |
| 何のために申請事業を実施し、どのような地域の絆・連携の拡充が期待できるのかを記載してください。 |
|  |

(8)　申請事業概要【ホームページ公開】

|  |
| --- |
| 補助金により実施する事業の概要を具体的に(いつ、どこで、どんな人を対象に、何をするのか)記載してください。（300字程度まで） |
|  |

※原則、原文の表現のまま区のホームページに公開しますので、事業内容がよくわかるように記載してください。また、個人名や企業名は記載しないでください。

(9)　事業の継続性

|  |
| --- |
| 次年度以降、事業をどのように自立、継続及び発展させていくかについて、以下の項目にチェック（☑）をしてください。 |
| □自主財源で継続予定　　　　　　　　□地域の絆連携活性化補助金を受けて継続予定  □他の制度を利用して継続予定　　　　□中止又は休止予定  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

(10)　申請事業への地域住民（団体構成員以外の一般区民等）の参加方法

|  |  |
| --- | --- |
| 該当するものにチェック（☑）をしてください。（複数選択可） | |
| 参加対象 | □全世代　□乳幼児　□児童　□青年　□壮年　□中年　□高齢者　□保護者 |
| 参加方法 | □イベントへの参加　　□運営スタッフとして協力　 □その他 |
| その他にチェック（☑）がある場合は、下記に内容を記載してください。 |
|  |
| 目標とする参加人数　　　　　　　　名 | |

(11)　他団体との協力及び連携

|  |  |
| --- | --- |
| ①町会・自治会 | 協力・連携方法を記載してください。 |
| 名称を記載してください。 | 該当するものにチェック（☑）をしてください（複数選択可）。 |
|  | □共同で主催（企画･運営）する（共催事業）。  □町会・自治会の事業に、スタッフとして協力する。  □掲示板に、ちらし、ポスター等の掲示をしてもらう。  □回覧板で、ちらし、ポスター等の回覧をしてもらう。  □その他　内容を具体的に記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ②公益的活動を行う団体 | 協力・連携方法を記載してください。 |
| 例：NPO法人、地域活動団体、PTA、おやじの会　等 | 該当するものにチェック（☑）をしてください（複数選択可）。 |
|  | □共同で主催（企画･運営）する（共催事業）。  □主催又は共催事業にスタッフとして協力してもらう。  □連携先団体の主催事業にスタッフとして協力する。  □その他　内容を具体的に記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ③その他（①②以外の団体） | 協力・連携方法を記載してください。 |
| 例：営利団体、商店街振興組合、行政機関、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター学校、NPO法人以外の法人等 | 内容を具体的に記載してください。 |
|  |  |

※町会又は自治会が申請する場合は、①、②いずれかとの協力及び連携が必要です。

（両方でも可）

※町会又は自治会以外の公益的活動を行う団体が申請する場合は、①との協力及び連携が必要です。

※協力･連携先が③その他（①②以外の団体）のみの申請は認められません。

※実績報告時に、他団体との協力・連携が確認できなかった事業については、原則として、補助金を返還していただくことになります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (12)　事業日程表 | | (13)　具体的取組み | (14)関連付  　番号 |
| 補助金申請事業に関する取組みについて記載してください。  主催事業及び共催事業は、**事業名の冒頭に主催又は共催と記入**してください。 | | 何をするかがわかるように、具体的に記載してください。 | 経費をどのように使うかがわかるように、見積書に記載した関連付番号を転記してください。 |
| （例）  ７月 | 【例】  (1) 町会・小学校PTAとの防犯交流会準備  (2) 主催 パトロール実施  (3) 主催 防犯講演会 | 【例】(1)：町会掲示板へのちらし掲載の依頼、小学校PTAとの打合せ  　　　(2)：3町会、△△小PTA、東町商店会が連携して、△△公園他をパトロールする  　　　(3)：地域の子どもたちとその保護者を対象に実施 | (1)：④  (2)：②⑤  (3)：①⑦ |
| **令和６年**  4月 |  |  |  |
| 5月 |  |  |  |
| 6月 |  |  |  |
| 7月 |  |  |  |
| 8月 |  |  |  |
| 9月 |  |  |  |
| 10月 |  |  |  |
| 11月 |  |  |  |
| 12月 |  |  |  |
| **令和７年**  1月 |  |  |  |
| 2月 |  |  |  |
| 3月 |  |  |  |
| (15)　事業完了予定日 | | 年　　　月　　　日 |  |